

東京音楽大学卒寮生コンサート

～さようなら、青春の日々よ！～

2020年2月12日 大泉学園ゆめりあホール



東京音楽大学には約50年続く女子専用の「目白台学生寮」があります。池袋キャンパスから徒歩約25分、文京区目白台にあるその寮には、常時約100名の学生が全国から集まり、それぞれの夢や目標に向かって生活をしています。

寮のよいところは、「学年や専攻を越えて友だちの輪ができること、わからないことがあってもすぐに人に聞けること、おいしい食事が朝夕毎日（日曜・祝日含む）用意されること、練習場所に困らないこと」と寮生たち。

この日、卒寮を控えた四年生有志による「東京音楽大学卒寮生コンサート」が行われました。サブタイトルは、～さようなら、青春の日々よ！～。キラキラ青春映画のようなタイトルにも期待感がつりました。会場はほどよく満席で客層は若者が多め。配布されたプログラムにはいた

るところに寮生らしさが。たとえば、出演者紹介のところには部屋番号とか好きな寮食などが書かれています。寮生活の楽しそうな雰囲気が伝わってくるのです。

ステージには青春真っ只中の等身大の学生たちがいました。プログラムはアンサンブルが中心の構成で、ラストは出演者全員による『カルメン』。これが圧巻の歌と楽器と舞でした。夜な夜な練習した様子がうかがわれます。

MCには立ち替わり入れ替わり出演者が登場しては日々のエピソードや、遊びの延長から生まれたというキャラクターの誕生秘話まで、飾らない寮生たちのトークで笑い拍手がいっぱい。お客さまはみんな笑顔になっていました。

コンサートの最後に、いきなアンコールが用意されていました。寮に古くから伝わる寮生歌。曲目紹介によると、いつ誰が作ったのかはわからないけれども寮の食堂にパネルに納められた歌詞が飾られていて、今の寮生たちが生まれるずっと前から寮で歌い継がれてきた、寮生なら誰でも口ずさむことのできる校歌のようなものとのこと。毎年行われる「新入生歓迎会」と「卒寮生を送る会」で必ず歌われるそうです。筆者はこの日はじめて聴きました。歌詞が心に染みてウルっときました。途中から声部が分かれて合唱になっています。寮生がアレンジしたのでしょうか。「春夏秋冬」という題名で四番まであります。当日の演奏を少しだけ紹介します。

[音源はこちらから](#)



アンコール：寮生歌「春夏秋冬」

ところで、「寮生」といえば昨年こんなことがありました。中目黒・代官山キャンパスに広報課事務室が移転後ほどなく、突然の訪問客がありました。指名を受け出してみると、50代の中盤から後半くらいとお見受けする凛とした四人の女性。東京音大の卒寮生たちで、青春の日々を同

部屋で過ごしたそうです。当時の寮は四人部屋だったのですね。そのうちの一人の方が、同郷の友に広報課長を訪ねるよう言われてとのこと。寮生は全国各地から集まります。おたずねすると、札幌、兵庫、山梨・・・（だったと思います）。みなさん遠方からでした。専攻もバラバラ、打楽器、音楽教育、ピアノ、確かオーボエ。学年は少しずつずれていて。お嬢様も東京音大を卒業して今は地元で学校の先生をいらっしゃるという方も。そして、驚いたことに卒業後も毎年一回、四人でこうして会っているのだそうです。なんてすてきなことでしょう。学校の発展や在校生の活躍にたいへん関心を寄せてくださっている。学内を歩きながらのほんの短い時間でしたが、とてもうれしい気持ちになりました。こんな光栄なご指名は年中あるわけではありません。卒業生にも愛され続ける大学でありたいと改めて思った一日でした。

卒業するみなさん、また現在寮にいるみなさん、青春のひとときと一緒に過ごした仲間たちとの関係はこの先何歳になっても続くと思います。どうか思い出とともに大切にしてくださいね。

目白台学生寮は再来年度末をもって閉寮し、池袋キャンパス敷地内に新しい学生寮(女子専用、2021年度完成予定)が建てられることが決定しています。東京音大には、「THE 東京音大」といえる、みんな仲良し和気あいあい校風があります。寮にも同じ空気が流れています。建物が新しくなっても深く根づいている寮風は変わることはないと思います。

四月には新入生が入ってきます。50年のバトンをしっかりと受け継いでいってくださいね。

学生寮の詳細情報はこちらから

<https://www.tokyo-ondai.ac.jp/campuslife/dormitory>

寮生歌『春夏秋冬』

四、	三、	二、	一、	寮生歌 「春夏秋冬」 贈 平成元年度卒業生一同
果てなく続くこの道 一歩づつ 手を取り共に歩まん 若い血潮よ 暗い空も いつかは晴れる 今日も明るい 冬の星座よ	涙の河を渡れば 想い出す やさしい香りが残る 遠いふるさと 今は共に あすにむかえば 今日もきこえる 秋のささやき	心のとびらをひらき ほほえんで 互いに誓おうとわに 続くきずなを つらいことを そつとしのべば 今日もまぶしい 夏の夕陽が	若い生命にあふれて 燃えあがる あしたの夢を求めて 愛をわけあう 声をあわせ 歌をうたえば 今日も輝く 春のひざしが	

出演者

★1階の住人たち

宇梶桃子 (Cl.) 辻笑子 (Cl.) 古茂田安紗 (Hr.) 宮田千愛 (Pf.)

★2階の住人たち

高橋茉椰 (Vo.) 土手愛理 (Pf.) 宇野真以 (Pf.) 永井彩澄 (Fl.)

★4階の住人たち

岡倉あかり (Pf.) 濱田紗治伽 (Per.) 佐々木蓮奈 (Vn.) 白畑美虹 (Vo.)

★5階の住人たち

山下紗季 (Pf.) 大谷理緒 (Euph.) 長崎瑚子 (Cl.) 澤潟綾 (Pf.)
大附仁美 (Vo.)

★元寮生2階の住人

松山和果奈 (Pf.)

広報課